

崎山比早子氏講演会

「国会事故調が明らかにしたこと、 これからなすべきこと」

3. 11直後の福島第一原発事故を機に広まった放射能汚染は、福島の人々から住む場所を奪ったばかりでなく、県外で暮らす人々、更には近隣諸国まで放射線被曝の恐怖に陥れました。4つの事故調査による報告から、政府は原発事故の問題をどのように把握し、対処しようとしているのでしょうか。

本講演会では崎山比早子氏より、国会事故調査委員会の事故調査委員としての活動を踏まえ、「国会事故調が明らかにしたこと、これからなすべきこと」をテーマにご講演頂きます。医学的知識を踏まえた事故報告は、放射能汚染を不安に感じている一般の市民の方々、日頃地域で活動し市民の方々に接している医師・歯科医師の先生方の不安や疑問に答えてくれるものと思います。本講演会が、私たちが身を守るために必要なことは何か、健康な生活を送るためにどのような社会が望ましいのかを考える機会となれば幸甚です。多くの方のご参加をお待ちしております。

◇日 時… 2013年2月23日（土） 18:30～20:30

◆会 場… パーミンダイゴウ4Fホール（JR北浦和駅東口より徒歩1分）
住所…さいたま市浦和区1-1-7 TEL…048-886-1011

◇講 師… 崎山比早子氏（元国会事故調査委員会、
高木学校メンバー、医学博士、元放射線医学総合研究所主任研究技官）

◆参加申込…別紙申込欄にご記入の上、FAXまたは郵送にてお送りください

◇崎山比早子氏略歴

千葉大学医学部を卒業し、同大学院医学研究科を修了、医学博士。マサチューセッツ工科大学研究員、放射線医学総合研究所主任技官などを経験し、1999年より高木学校のメンバーとなる。2011年12月に発足した国会事故調査委員に選定され、福島第一原発事故の事故の経緯や原因の究明についての調査・提言を行った。

◇申込み欄 ※FAXまたは郵送で下記宛にお送りください。

※該当する□をチェックし、ご記入ください。その他に該当する方は、医療機関の記入は要りません。

<p>・ <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 医療関係者 <input type="checkbox"/> その他</p> <p>・ 氏名</p> <p>・ 医療機関</p> <p>・ 住所 〒</p> <p>・ TEL () ・ 参加人数 人</p> <hr/> <p>・ 質問、ご意見等ありましたらお書きください。</p>
--

埼玉県保険医協会

FAX 048-824-7547

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和4-2-2 アンリツビル5F

TEL 048-824-7130 HP <http://saitama-hokeni.com/>